平成２９年１２月定例会会議録

（平成２９年１２月２２日）

八代市教育委員会

八代市教育委員会１２月定例会会議録

【開 催 日】　平成２９年１２月２２日（金）

【場　　所】　八代市千丁支所２階　庁議室

【出 席 者】
北　岡　　博　教育長
冨　田　壽　人　教育委員
小　嶋　ひろみ　教育委員
松　永　松　喜　教育委員
水　田　千　春　教育委員

【出席職員】
釜　　道　治　教育部長
中　　勇　二　教育部政策調整審議員
宮　田　　径　教育部理事兼教育政策課長
渡　邉　裕　一　教育部首席審議員兼学校教育課長
有　馬　健　一　教育部理事兼教育施設課長
廣　兼　和　久　生涯学習課長
髙　嶋　宏　幸　教育サポートセンター所長
福　原　　透　博物館未来の森ミュージアム副館長

【事 務 局】
岩　崎　伸　一　教育政策課課長補佐兼教育政策係長
西　村　妙　子　教育政策課主任

【審議事項】
＜議案案件＞
①八市教委議第３０号　八代市奨学資金貸付に関する条例施行規則の一部改正について
②八市教委議第３１号　学習指導要領の改訂等に伴う平成３０年度における熊本県八代市立学校の学期及び休業日の特例に関する規則の制定について
＜報告案件＞
①報告第１８号　八代市議会平成２９年１２月定例会について

１．開会　（午後０時５７分開会）

２．教育長報告　前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

北岡教育長
１１月１５日　中学校・特別支援学校（中学部）音楽会
１１月１６日　学校訪問Ｃ（千丁小）

１１月１７日　ＩＣＴ教育推進モデル校研究発表会（八代小、千丁中）
１１月１８日　部落開放第３０回熊本県研究集会（人吉市）、八代東高バドミントン部国体優勝祝賀会
１１月１９日　協働のまちづくり市民フォーラム
１１月２０日　学校訪問Ｃ（昭和小）
１１月２１日　八代市いじめ問題対策連絡協議会、八代市いじめ防止等対策委員会
１１月２２日　八代妙見祭御夜
１１月２３日　八代妙見祭
１１月２４日　ＮＩＥフェスティバル（郡築小）
１１月２５日　城南地区少年剣道大会
１１月２６日　八代市小・中・特別支援学校総合文化祭
１１月２７日　市議会１２月定例会開会、学校訪問Ｃ（日奈久中）
１１月２８日　熊本県「生きる力」を育む研究指定校（学力充実）発表（麦島小）
１１月２９日　八代市総合教育会議
１２月１日　八代型小中一貫・連携教育実践校 公開授業研究会（郡築小）
１２月２日　東高マーケット開会行事
１２月４日　市議会１２月定例会一般質問（～６日）
１２月６日　八代第七中要望書提出
１２月９日　人権子ども集会フェスティバル in やつしろ
１２月１１日　校長園長会議
１２月１３日　八代ロータリークラブ６０周年記念書架寄贈式、八代市教育懇談会
１２月１４日　八代人権同和教育推進協議会第２回代表者会、八代市教職員組合との協議、八代妙見祭納会
１２月１５日　八代市文化祭参加団体懇親会
１２月１６日　第８回まなびフェスタやつしろ
１２月１７日　第２回チャレンジイングリッシュ in 八代
１２月１８日　校長面談（～１９日）
１２月１９日　ジュニア友好派遣団出発
１２月２０日　市議会１２月定例会閉会

３．議題

〈八市教委議第３０号　八代市奨学資金貸付に関する条例施行規則の一部改正について〉

宮田教育部理事兼教育政策課長　八代市奨学資金の貸付けの申請については、保証人を２人必要としているが、特別の事情があると教育委員会が認めるとき

は、保証人が１人のときでも申請することができるよう規則を改正する。

質問等なし。

【議案第３０号　承認】

〈八市教委議第３１号　学習指導要領の改訂等に伴う平成３０年度における熊本県八代市立学校の学期及び休業日の特例に関する規則の制定について〉

渡邉教育部首席審議員兼学校教育課長　全ての校長先生に案を提示し、ごく一部の反対意見もあったが、ほとんどの校長先生が夏休みの短縮に賛成だったため、夏休み期間を３日間短縮することとする。今後、全ての学校にエアコンが設置された後に夏休みの最終的な短縮案を完成させ、学校管理規則等を改正することとし、今回は、特例規則を制定することにより７月２１日から８月２８日までを夏休み期間とする。

小嶋教育委員　夏休みの最後の日は、とても問題が起こりやすい日と聞いている。先生方も危機感を持って最後の日を迎えられると思う。３日短くなることで、取組み、先生方の意識、変化、対応の仕方で意見は出なかったか。

渡邉教育部首席審議員兼学校教育課長　県内では、９月１日に２学期が始まるのは、熊本市、人吉市、八代市と少なく、その他についてもバラバラである。また、八代市では、夏休み後半に向けて、生徒指導充実月間と指定をし、特に気になる子の対応、家庭訪問を重点的に行うようにしている。各学校ですでに心配な子どもには手厚く対応してるため、日にちが変わったことで、それに差異がでることはない。学校によっては、宿題を早めに持ってこさせるなど２学期初日の登校に関するストレスの軽減を図る取組が行われており、今後も継続充実させてもらいたいと考えている。

冨田教育委員　反対の意見があったということだが、主にどういう内容か。

渡邉教育部首席審議員兼学校教育課長　どの校長先生方もメリット、デメリットがあるということが共通であったが、暑さ対策が十分でない、まとまった休みをとることができる期間が短くなると教職員の負担となるのではないか、本来夏休みは子どもを家庭に帰す時期であるが、その期間が短くなるのはいかがなものか、というようなことが大き

なデメリットではないかと考えられている。

【議案第３１号　承認】

〈報告第１８号　八代市議会平成２９年１２月定例会について〉

釜教育部長　　１２月定例会の一般質問１２人うち次の７人から教育委員会に質問があった。

前川祥子議員から、役割を終えた基金のあり方を検討し、統合してみたらどうかという提言型の質問があった。図書館、博物館、中央公民館を建設するため昭和５２年に旧八代市で設置した教育文化センター建設基金は、図書館、博物館の建設の際に利用し、現在は、既存施設を有効活用した八代市公民館の段階的な整備に利用している。整備が終わり、残った基金については、他の基金と総合的に考えることに異論はないと話をした。

堀徹男議員からの市立小学校への３０人学級の導入については、メリット、デメリットがあり、３０人学級にすると、クラスが増えるため、大規模校では、教室が足りなくなるなどの課題があると話をした。長期的な視点から重要性を持っておいて欲しいとのことだった。

大倉裕一議員からは、支援学級の増加、支援の必要な児童生徒の増加の中で特別支援教育の免許状を持ってる先生の割合が少ないという状況で総合的に対応していくべきではということを背景に別の角度からもいくつか質問があった。

北園武広議員、成松由紀夫議員からは、小学校運動部活動の社会体育移行について、実施を前提とする中で、校区によっては順調であるところとこれからというところが見受けられることが心配であるということからの質問だった。社会体育移行については、毎議会質問が出ている。両議員とも、社会体育に移行するため、市の中も教育委員会だけでなく市長部局も含めて市全体として頑張って欲しいとのことだった。

西濵和博議員からは、公立の中学校夜間学級について、文科省が各県に一つずつ作るべきという方針であることから県の教育委員会で検討されているが、八代にも作ってほしいという観点で県へのアプローチをするべきではないかとのことであった。

中村和美議員からは、不登校の現状、いじめ対策等推進事業の概要について、受け皿であるくまがわ教室の施設老朽化は、難しいがなんらか対応すべきであるため、次のステップに向け

た検討をよろしくお願いするとのことであった。

水田教育委員　　堀議員の質問について、急には無理なので、それに向けて発進するのであれば、各クラスの担任のほかに学年全体を見る先生を１人加えるという風に先生を増やしていくなど、少しずつ先生を増やしているとそこにつながっていくのではと思う。

渡邉教育部首席審議員兼学校教育課長　　先生を市費で雇うとかなり予算がかかる。また、今でも先生が見つからず、先生の確保が大きな課題である。３０人学級は望ましいが、教室の問題もあり難しい。国、県と共同で声を上げていくしかない。

釜教育部長　　標準的なクラス人数については、文科省が調査研究を続けている。今後変わってくると、国の責任で教職員の配置、人件費を含めて国庫補助もされると思う。これを見据えて教育委員会の連名で文科省へクラス定数の見直しを要望、陳情等で側面的に行っている。

水田教育委員　　急にそうなることは難しいと思うが１クラスに１人の担任だと現状足りてないと思えるクラスもあるので、徐々に増やしたらいいと思う。退職した先生に復職してもらうなどし、新任がいきなり担任をされるより、ベテランと組んでやる方が新任の先生に対する教育にもいいのではないかと思うことがある。未来を見据えながらやってもらいたい。

４．連絡事項　　学校教育課　八代市ジュニア友好派遣団について
生涯学習課　まなびフェスタ八代、八代市成人式について
教育サポートセンター　年頭研修会について
博物館　心の復興（新聞記事）について
事務局　１月定例会日程確認（1/18　10：00～）

５．会議録署名委員の指名　　冨田委員・小嶋委員

６．閉会　　（午後１時４５分　閉会）

平成　　年　　月　　日

署名委員

記録者